

会計名			公共施設連絡バス運行管理事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	都市交通課
款	項	目		課等長名	柘植 敏記
7	1	1		作成者	谷澤 菊乃

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境				
		基本施策	道路・交通				
		施策の内容	公共交通の充実				
	目的	市内公共施設等を結ぶ連絡バスを委託運行し、公共施設利用の利便性の向上を目指すとともに、広く一般市民、特に交通弱者と言われる高齢者等の積極的社会参加と、渋滞緩和や環境負荷低減等の観点から、通勤通学の利用を促進する。	主たる内容	○運行路線 6路線（始発～終着） 東境線（刈谷ハイウェイバス～ひまわり） 西境線（洲原温水プール～ひまわり） 小垣江線（小垣江駅東口～逢妻駅南口） 東刈谷線（半城土町大原～生きがいセンター） 一ツ木線（総合運動公園～市役所） 依佐美線（東刈谷駅北口～小垣江駅西口） ○運行回数 1日8往復（東境線、西境線、小垣江線、東刈谷線） 1日5往復（一ツ木線、依佐美線） ○利用料金 無料			
	位置づけ	関連計画					
		根拠法令		刈谷市公共施設連絡バス運行事業実施要綱			
	対象者	対象者を特定せず	事業期間	平成9年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					

BDO 事業実績 計画	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
	総利用者数	443,615人	総利用者数	491,934人	総利用者数	532,787人	総利用者数	550,000人	
	運行路線別内訳		運行路線別内訳		運行路線別内訳				
	東境線	107,469人	東境線	119,076人	東境線	128,673人			
	西境線	114,532人	西境線	128,013人	西境線	139,605人			
	小垣江線	123,231人	小垣江線	134,380人	小垣江線	142,422人			
	東刈谷線	98,383人	東刈谷線	110,465人	東刈谷線	116,367人			
				一ツ木線	2,684人				
				依佐美線	3,036人				
成果 (できたこと)	平成24年3月にダイヤ改正し、通勤時間帯の遅延幅の縮小を図り、また、一ツ木線と依佐美線を新設したことにより、利便性の向上を図った。								
課題 (できなかったこと)	これまで路線の充実や増便により順調に利用者数を伸ばしてきたが、引き続き増便やバス停まで遠い地区への乗り入れの要望、バス停の屋根やベンチの設置要望に対し検討する必要がある。 また、広告収入を得られる方法や愛称の公募などを検討する必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値		
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動指標	利用者数（人）				443,615	491,934	532,787	550,000	570,000
成果指標									
他市との比較検証	近隣市では、規模の大小や有料・無料の違いはあるが、各団体にコミュニティバスを運行している。 安城市 あんくるバス《10路線 利用料100円》、碧南市 くるくるバス《4路線 利用料無料》、知立市 ミニバス《5路線 利用料100円》、高浜市 いきいき号《5路線 利用料100円》								

C 事業コスト	単位：千円	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①	184,441	173,099	187,694	213,056	合計	187,693,987 円	
	財源	特定財源	8,778	0	0	0	需用費	1,360,275 円
		一般財源	175,663	173,099	187,694	213,056	委託料	173,439,712 円
	職員人件費 ②	0	3,262	4,307	4,121	工事請負費	12,894,000 円	
	総事業費 (①+②)	184,441	176,361	192,001	217,177			
建設事業	全体事業費		0	23年度特定財源名称				
	23年度迄の累積事業費		0					
	25年度以降の事業費見込		0					

会計名		地方バス路線維持費補助事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	都市交通課		
款	項					目	課等長名	柘植 敏記	
7	1					1	作成者	谷澤 菊乃	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	公共交通の充実						
	目的	乗合バス路線を維持存続することにより、愛知教育大学学生の通学手段を確保するとともに、北部地域と刈谷駅周辺への移動の利便性を向上させる。			主たる内容	名鉄バスが運行する刈谷・愛教大線を維持するため、経常費用と経常収益の差額を補助する。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市補助金等交付規則						
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成19年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		利用者数 61,155人		利用者数 60,303人		利用者数 53,652人		利用者数 55,000人	
成果 (できたこと)		愛知教育大学に代表される北部地域と、刈谷駅周辺の移動の利便性を向上させることができた。							
課題 (できなかったこと)		利用者増に向け、ハイウェイオアシスへの直接乗り入れや、公共施設連絡バスとの連携等を検討するとともに、有料のバスとしての差別化を明確に位置づける必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		利用者数(人)			61,155	60,303	53,652	55,000	57,000
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		11,482	11,791	11,587	12,000	合計 11,587,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 11,587,000 円		
		一般財源	11,482	11,791	11,587	12,000			
	職員人件費 ②		0	725	718	749			
	総事業費(①+②)		11,482	12,516	12,305	12,749			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		都市交通計画調査事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	都市交通課		
款	項					目	課等長名	柘植 敏記	
8	4					1	作成者	谷澤 菊乃	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	総合交通対策の推進						
	目的	慢性的な市内の渋滞緩和に向けた円滑な総合交通体系を確立する。			主たる内容	都市交通計画（交通ビジョン、交通戦略）の策定と検証			
	位置づけ	関連計画	第3次都市計画マスタープラン・環境都市アクションプラン						
		根拠法令	都市・地域総合交通戦略要綱						
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成21年度～平成23年度			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		都市交通計画基礎調査（問題点抽出・市民アンケートによる交通分担率の検討）		都市交通ビジョンの策定（都市交通の将来像の検討）		都市交通戦略の策定（短期、中期の目標設定及び重点施策の立案検討及び効果の検証） 施策推進計画 パブリックコメントの実施		（都市交通計画調査推進事業 自転車ネットワークに関する具体策の検討を行う）	
成果 （できたこと）		市民アンケート調査を実施し、交通移動手段による市民意識の把握、及び都市交通協議会を通して、刈谷市の都市交通の将来像である都市交通ビジョンを策定し、基本理念や基本方針を定め、成果目標の設定や施策展開のあり方を体系的に整理し、「刈谷市都市交通戦略」を策定した。							
課題 （できなかったこと）									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		市内の自動車交通量の10%削減（%）			—	—	—	—	—
成果指標		公共交通機関の利用を心がけている市民の割合（%）			—	38.8	—	—	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 （決算）	22年度 （決算）	23年度 （決算）	24年度 （予算）	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		7,491	8,485	10,733	0	合計	10,733,100 円	
	財源	特定財源	0	0	3,200	0	報償費	268,800 円	
		一般財源	7,491	8,485	7,533	0	委託料	10,464,300 円	
	職員人件費 ②		0	5,074	5,025	0			
	総事業費（①+②）		7,491	13,559	15,758	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		15,976		地域連携道路事業（街路交通調査費）（国）					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			公共施設サイン整備事業				担当部	都市整備部		
一般会計							担当課	都市交通課		
款	項	目					課等長名	柘植 敏記		
8	4	1					作成者	谷澤 菊乃		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	市街地・住環境							
		施策の内容	まちなみ・景観の充実							
	目的	既存サインとの整合を図りながら、景観にも配慮したサインを設置することで、市民及び来訪者に対して、主要な公共施設の位置を適切に案内し、安全かつ円滑に誘導できるようにする。			主たる内容	市内の主要公共施設の案内板（サイン）を整備する。				
	位置づけ	関連計画	公共施設サイン計画							
		根拠法令	道路法、道路交通法							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和63年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・検討部会 1回 ・新設 1基 ・修正 13基		・検討部会 2回 ・新設 1基 ・修正 2基		・検討部会 2回 ・既存サインの撤去 3基		・検討部会 1回		
成果 (できたこと)		施設廃止（青葉福祉センター）に伴い公共施設案内標識撤去（3基）した。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称（単位）					実績値			目標値		
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		充足率（％）				100	100	100	-	-
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		12,600	926	242	0	合計		241,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費		241,500 円	
		一般財源	12,600	926	242	0				
	職員人件費 ②		0	3,624	2,907	0				
	総事業費 (①+②)		12,600	4,550	3,149	0				
	建設事業	全体事業費			0	23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費			0							
25年度以降の事業費見込			0							